

主な認知症施策の今後の取組みについて

1 認知症高齢者の状況（推計）

将来推計	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)
65歳以上人口（人）	241,000	251,000	276,000	286,000
日常生活自立度Ⅱ以上（人） （出現率）	23,907 (9.92%)	25,602 (10.2%)	31,188 (11.3%)	36,608 (12.8%)
認知症有病者数（15%）	36,150	37,650	41,400	42,900
MCIの人数（13%）	31,330	32,630	35,880	37,180

※65歳以上人口は政策企画課「将来人口推計」による

※各出現率は厚生労働省公表による。高齢者人口に対する割合

※日常生活自立度Ⅱ以上：日常生活に支障を来すような症状があっても、誰かが注意すれば自立できる状態

※MCI：認知症とも正常とも断定できない状態、“認知症予備軍”

2 取組み状況と今後の方向性

事業名	内容・現状等	今後の方向性																														
認知症疾患医療センター運営事業	<p>認知症の鑑別診断、専門医療相談、地域連携等を行うセンターを運営（千葉大学医学部附属病院に委託）</p> <p>相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数（内、面接）</td> <td>321（9）件</td> <td>395（13）件</td> </tr> <tr> <td>外来診療（内鑑別診断）</td> <td>196（98）件</td> <td>540（142）件</td> </tr> </tbody> </table> <p>講演等実績（H25年度の主なもの）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケアマネ</td> <td>医療的な資質向上のための研修6回</td> <td>240人</td> </tr> <tr> <td>医療専門職</td> <td>認知症連携や生活支援について4回</td> <td>140人</td> </tr> <tr> <td>介護専門職</td> <td>認知症の病態、対応等2回</td> <td>93人</td> </tr> <tr> <td>一般市民</td> <td>認知症サポーター養成講座ほか5回</td> <td>378人</td> </tr> <tr> <td>子供への啓発</td> <td>認知症こども“カ”プロジェクト</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>その他・合計</td> <td>千葉大学医学部学生への研修等</td> <td>計1,113人</td> </tr> </tbody> </table>		H24年度	H25年度	相談件数（内、面接）	321（9）件	395（13）件	外来診療（内鑑別診断）	196（98）件	540（142）件	対象	内容	参加者数	ケアマネ	医療的な資質向上のための研修6回	240人	医療専門職	認知症連携や生活支援について4回	140人	介護専門職	認知症の病態、対応等2回	93人	一般市民	認知症サポーター養成講座ほか5回	378人	子供への啓発	認知症こども“カ”プロジェクト	37人	その他・合計	千葉大学医学部学生への研修等	計1,113人	<p>相談員の増員や、認知症初期集中支援チームとの連携など、センター機能の充実を図っていく</p>
	H24年度	H25年度																														
相談件数（内、面接）	321（9）件	395（13）件																														
外来診療（内鑑別診断）	196（98）件	540（142）件																														
対象	内容	参加者数																														
ケアマネ	医療的な資質向上のための研修6回	240人																														
医療専門職	認知症連携や生活支援について4回	140人																														
介護専門職	認知症の病態、対応等2回	93人																														
一般市民	認知症サポーター養成講座ほか5回	378人																														
子供への啓発	認知症こども“カ”プロジェクト	37人																														
その他・合計	千葉大学医学部学生への研修等	計1,113人																														
認知症初期集中支援チーム運営事業（モデル的実施）	<p>認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住みなれた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の方を訪問してアセスメントや情報提供など、初期の支援を包括的・集中的に行い、自立支援のサポートを行う医師、看護師、介護福祉士などの専門職から成るチームを設置</p> <p>27年度の本格実施に向け、実働とともに調査・研究を行う</p>	<p>ニーズ、アセスメント内容、関係機関との連携手法等を研究したうえで、次年度以降増設方向で検討していく</p>																														

事業名	内容・現状等	今後の方向性						
「標準的な認知症ケアパス」の作成	「認知症疾患医療連携協議会」を中心に、認知症の重症度に応じて生じやすい症状や、千葉市で受けられる医療・介護サービス、生活支援などを冊子等にまとめる	27年度に製作、配付予定						
MCI（軽度認知障害）の早期発見とケア	<p>軽度認知障害の方は65歳以上の約13%と見られており、そのまま認知症に移行する場合のほか、認知症を発症しない場合もあるとされている</p> <p>簡易判定機材の導入や適切なケアについて、調査・研究を行う</p>	計画期間中の導入を目指し、関係者との協議等を進めて行く						
「認知症こども力プロジェクト」の推進	<p>認知症疾患医療センターの平野医師提唱による「子どもたちへの認知症教育」の総称</p> <p>小・中学校での「認知症サポーター養成講座」開催や市内各地での多世代交流イベントなど、子どもたちへの啓発活動を推進していく</p> <table border="1"> <tr> <td>こどもの職場探検&ランチミーティング（8月）</td> <td>こども未来局との協働により、認知症グループホームでのふれあいを通じて、自分たちにできることを考えてもらうイベント</td> </tr> <tr> <td>中学校でのサポーター養成講座（9月）</td> <td>幸町第一中学校での開催 高齢福祉課・あんしんケアセンター幸町・美浜保健福祉センターの協働により、全校生徒170人及び近隣住民参加型で実施</td> </tr> <tr> <td>校長会での開催呼びかけ（9月）</td> <td>教育委員及び教育委員会の協力の下、中学校での養成講座開催を呼びかける</td> </tr> </table>	こどもの職場探検&ランチミーティング（8月）	こども未来局との協働により、認知症グループホームでのふれあいを通じて、自分たちにできることを考えてもらうイベント	中学校でのサポーター養成講座（9月）	幸町第一中学校での開催 高齢福祉課・あんしんケアセンター幸町・美浜保健福祉センターの協働により、全校生徒170人及び近隣住民参加型で実施	校長会での開催呼びかけ（9月）	教育委員及び教育委員会の協力の下、中学校での養成講座開催を呼びかける	引き続き、子どもたちへの認知症に関する啓発活動を行い、認知症の人にやさしい街づくりや、認知症に対する偏見の払拭、未来の介護人材の育成などを目指していく
こどもの職場探検&ランチミーティング（8月）	こども未来局との協働により、認知症グループホームでのふれあいを通じて、自分たちにできることを考えてもらうイベント							
中学校でのサポーター養成講座（9月）	幸町第一中学校での開催 高齢福祉課・あんしんケアセンター幸町・美浜保健福祉センターの協働により、全校生徒170人及び近隣住民参加型で実施							
校長会での開催呼びかけ（9月）	教育委員及び教育委員会の協力の下、中学校での養成講座開催を呼びかける							
認知症カフェ等の整備	認知症の人が安心して集える「居場所」、介護家族が悩みを共有し合える場所を確保・提供するための支援を行う	設置のための初期費用支援を実施						
認知症コーディネーターの養成	<p>国が推奨する「認知症地域支援推進員」の役割を包含する「認知症コーディネーター」を養成し、認知症疾患医療センター及びあんしんケアセンターに配置する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成25年度</th> <th>26年度（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年度	26年度（予定）	3人	3人	計画期間内に全あんしんケアセンターに配置することを目指していく		
平成25年度	26年度（予定）							
3人	3人							
その他	認知症サポート医の養成やかかりつけ医の認知症対応力向上、相談コールセンター、SOSネットワークなど、既存の事業を継続し、充実を図っていく							